

秋の読書週間フェスティバル絵本講座

鈴木まもる氏 講演会

絵本と鳥の巣のふしぎ —鳥の巣が教えてくれること—

絵本作家・鳥の巣研究家である鈴木まもるさんをお招きし、絵本の創作や自然、鳥の巣等についてのお話を伺います。

日時：令和8年 **10**月**4**日（日）
午後1時30分～午後4時

場所：新座市民会館2階第一会議室

対象：新座市在住・在勤・在学の方

児童も可※椅子に座って講演が聞けること

定員：90名（申込順）

申込：令和8年9月1日（火）

午前9時30分から、
中央図書館カウンター

又は電話、電子申請で申込み

↓ 電子申請はこちら



講師 鈴木まもるさん
プロフィール

1952年、東京に生まれる。
1986年より伊豆半島在住。画家・絵本作家・鳥の巣研究家。
主な著書に、『せんろはつづく』（金の星社）、『ピンポンバス』（偕成社）、『みんなあかちゃんだった』（小峰書店）等多数。

鈴木まもるさんの著書

※講座当日、著書をお持ちいただいた方には先生がサインして下さいます！
※著書の販売はありません。



▲『せんろはつづく』
竹下文子／文
鈴木まもる／絵 金の星社



▲『みずとはなんじゃ?』
かこさとし／作
鈴木まもる／絵 小峰書店



▲『鳥の巣いろいろ』
鈴木まもる／作絵
偕成社

これは
キムネコウ
ヨウジャク
の巣です。



当日は、実物の鳥の巣を
約20個お持ちいただきます！

主催 新座市立中央図書館 ☎048-481-1115